



ききみみずきん



2023年春号 Vol.43

<発行・編集>喜多方市立図書館
 指定管理者 株式会社 図書館流通センター
 〒966-0822 喜多方市字柳原7503-1
 TEL:0241-22-1855



●<https://kitakata-lib.sakura.ne.jp>

4月～6月の図書館スケジュール

開館時間 平日 午前9:30～午後7:00 土日祝日 午前9:30～午後5:30

■ 休館日

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	★6	7	8
フ9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	★27	28	29
フ30						

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	★4	5	6
フ7	8	9	10	11	12	13
フ14	15	16	17	★18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
フ28	29	30	31			

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				★1	2	3
フ4	5	6	7	8	9	10
フ11	12	13	14	★15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
フ25	26	27	▲28	29	30	

フ おはなしドライブ(午前11:00～11:30)

★ ちっちゃなおはなしかい(午前11:00～11:15)

★ ちびっこタイム(午前10:30～12:00)

□ ユニットおりがみ教室(午前10:00～11:30)

▲ バリアフリー映画上映会

◆ としょかんおしごとたいけん隊(午前10:00～11:30)

😊 書庫開放デー

□ ユニットおりがみ教室特別版(午前10:00～11:30)

♥ おりがみアート&クラフト(午前10:00～11:30)

※今年度のおりがみアート&クラフトは、4月、6月、8月、10月、12月、2月に開催を予定しています。

特別整理期間お知らせ

4月1日(土)～5日(水)は特別整理期間のため休館になります。

図書館のお知らせ

令和5年度 4月からのイベントをいくつかご紹介します

★4月30日(日) 10:00～ 第11回 としょかんおしごとたいけん隊(親子向け)

親子で図書館の人がどんな仕事しているのか体験してみませんか？

図書館のちょっとしたひみつも知ることができるかもしれません。

※要申込 4月6日(木)より申し込み開始

★5月4日(木・祝) 書庫開放デー

普段、スタッフしか入ることができない書庫をこの日限り開放いたします。古い本が中心となりますが、思いがけない一冊との出会いがあるかもしれません。この機会にぜひご利用ください。

※当日要申込

★6月24日(土) 10:00～11:30 ユニットおりがみ教室特別版

今年もレトロ横丁に向けて七夕飾りを作ります。みなさんの素敵な作品がレトロ横丁に飾られます。

※要申込 6月1日(木)より申し込み開始

詳細につきましては図書館ホームページ・館内ポスターをご確認ください。



おりがみアート&クラフトが偶数月に開催されることになりました。4月15日(土)に開催します。こちらも、皆様のご参加をお待ちしています。

4月6日(木)より申し込み開始



マスコットキャラクター「ミミィ」

新刊おすすめ図書 ラインナップ！



毎週木曜日に新しい本が入ります！
どうぞお楽しみに！

『家康の本棚』

大中 尚一 // 著 小和田 泰経 // 監修
日本能率協会マネジメントセンター
(289/ト)

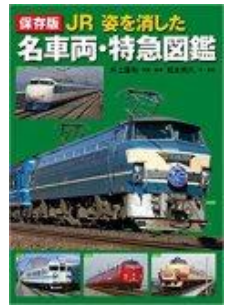


現在NHK大河ドラマが始まり、家康関連の本が続々出版されています。そんな中でこの本は、家康が読んだ書物に注目しながら、家康の人生も知ることができる一冊です。

【一般コーナー】にあります。

『JR姿を消した名車両・特急図鑑』

松本 典久 // 文・監修
井上 廣和 // 写真・監修
世界文化ブックス
(536/マ)



個性的な“顔”の車両写真が多数掲載されています。磐越西線を走っていた、交流電気機関車の紹介もあります。全文にルビがついているので、お子様にもおすすめです。

【一般コーナー】にあります。

『スプーンはスープの夢をみる』

早川 茉莉 // 編
筑摩書房
(596/ス)



スープにスポットを当てた61編が収録されています。思い出のスープや、生きる力が湧いてくるようなスープなど、あたたかなお話しが揃っています。

【一般コーナー】にあります。

『ここだけのお金の使いかた』

大崎 梢 // 著【ほか】
中央公論新社
(913/コ)



女性作家集団「アミの会」が描くお金にまつわる短編集です。それぞれの主人公が、どのようにお金と向き合っていくのかを追体験しながら楽しく読める物語です。

【文庫コーナー】にあります。

新刊おすすめDVD/CD ラインナップ！

視聴覚資料が入りました！
ぜひご利用ください。

<DVD>

- * 『星の子』 (D778/ホ)
出演：芦田 愛菜/岡田 将生【ほか】
- * 『ラストレター』 (D778/ラ)
出演：松 たか子/ 広瀬 すず【ほか】
- * 『あ・うん』 (D778/ア)
出演：高倉 健/ 富司 純子【ほか】
- * 『塔の上のラプンツェル』 (D778/ト)
監督：ネイサン・グレノ/バイロン・ハワード

<CD>

- * 『吉田拓郎THE LIVE BEST』 (C290/ヨ)
歌・ギター：吉田 拓郎
- * 『ジャズ-ベスト100-』 (C230/ジ)
演奏：キャノンボール・アダレイ【ほか】
- * 『縦横無尽』 (C290/ミ)
歌・ギター：宮本 浩次
- * 『越路吹雪』 (C290/コ)
歌：越路 吹雪



特集：出会いをたいせつに。

人との出会い・食との出会い・ファッションとの出会い…。外に出歩きやすい時期になると色々な出会いに期待します。今日はそんな出会いが楽しくなりそうな本をご紹介します。



『『不思議の国のアリス』の家』

ヴァネッサ テイト // 著 小林 さゆり // 訳 柏書房 (933/テ)

不朽の名作『不思議の国のアリス』、主人公は「アリス・リデル」という実在の少女がモデルになっています。作者キャロルとアリスが出会い、どのような人生をたどったのかを、アリスの曾孫である著者が紹介しています。読み継がれ愛される作品が作られるほどの出会いとはどんなものだったのか、のぞき見するような気持ちで読み進められる1冊です。



『偉人メシ伝』

真山 知幸 // 著 笠間書院 (280/マ)

世界的有名人達はどんな食と出会い生活していたのでしょうか。卵を偏愛した黒澤明や食中毒を恐れて口にすると砂糖をかけた森鷗外など、突出した才能を持つ人々の、どこか愛らしい食へのこだわりが紹介されています。食は人類である以上欠かせないもの。だからこそ個々の人間性が強く出るのでしょうか。これを読めば、365日ほぼ目の当たりにする食事風景が、偉人たちのエピソードで彩られるかもしれません。



『百女百様』

はらだ 有彩 // 著 内外出版社 (589/ハ)

装備としての服、規範から開放される為の服、好きなものを表現するための服、服を着るという事は、時と場所が違えばその意味も異なってくるのが面白いですね。この本では、ファッションブランドの代表も行う著者が、街で出会った多彩な服装を紹介するとともに、そこに関わる文化や伝統にも切り込んでいきます。洋服愛にあふれた豊富な挿絵も魅力的な1冊です。あなたは今年、街でどんなファッションと出会うでしょう？

本年度、ステキな本との出会いの場として当館がお役立てできますように！

ミミの図書館レポート イベントリポート編

図書館で行ったイベントをいくつかご紹介します♪



【マスコットキャラクター】
『ミミイ』

第4回 郷土講座「郷土民俗館にふれよう！」

皆さんがお住まいのこの喜多方市。
魅力的な歴史や文化がたくさんありますよね。

今回の郷土講座では、喜多方の歴史や、昔の暮らしの知恵に触れつつ、実際に郷土民俗館を見学することで、私たちのふるさとについてより理解を深めることができました。

【講師】

市教育委員会文化課 主査
蓮沼 優介氏



第5回 おりがみアート&クラフト

今回の作品は
「チューリップ」



毎回たくさんの方に楽しんでいただいている「おりがみアート&クラフト」。今回は、あたたかな春の季節に合わせてパッと目を引く、色鮮やかなチューリップを作成しました！

作り手によって表情を変える花たちは、本物さながらの美しさで見ごたえもバッチリです。



あなたも常連さんに♪ 図書館の定番イベントのご案内

おはなしドライブ



- 3歳～小学生のお子さま向けのおはなし会
- 毎月第1・2・4日曜日 11:00～11:30

ちっちゃなおはなし会



- 乳幼児～3歳のお子さま向けのおはなし会
- 毎月第3木曜日 11:00～11:15

ユニットおりがみ教室



- シンプルなパーツをくみ合わせて作品を作り上げるおりがみ教室
- 毎月最終土曜日 10:00～11:30

おりがみアート&クラフト



- 季節のイベントや行事に合わせて作品を作り上げるおりがみ教室
- 毎偶数月開催 10:00～11:30

【編集後記】 図書館ではこんなにたくさんのイベントが行われているということを皆さんはご存じでしたか？ミミの図書館レポートでは、引き続き館内で行われるイベントについてのレポートをお届けしていきたいと思っております。今後の予定については、1面の「図書館からのお知らせ」等をご参照ください！（H・M）